

## 環小学校保護者の方への説明会での質疑

期日：令和5年12月20日（水）

出席者

市教育委員会：岡根教育長・平野教育部長・細谷学校教育課長・大畑主幹  
苅込指導主事

保護者：5名

### 富津市教育委員会岡根教育長から挨拶

基本的に、全国的に少子化が進んでいて、学級の中での子どもたちの数が非常に少なくなっている状況の中で、これから変化の激しい社会の中で生きていく上では多様な意見を聞く機会があることが、これからの子どもたちのベースになるだろうということで、やはり人数の少ない中で過ごす6時間とある程度の仲間の中での6時間の中では子どもたちが成長が変わってくると思っています。

決して大規模校を作ろうという気は全くありませんので、少人数の学校での教育のよさもあることは承知していますが、それ以上の教育価値を考え、再配置を進めて参りました。令和2年度から、天神山小、竹岡小、金谷小の子どもたちが、湊小と一緒に天羽小学校という形で取り組んでいます。子どもたちもすぐに慣れて活動しています。その令和2年度の天羽小についての学校再配置の際に、環小の親御さんから、天羽中学校になって天羽小の児童と環小の児童が一緒になるので、環小の再配置についても考えてもらいたいという意見がありました。その当時はまだ、環小が複式ではなかったため、今後、条件に合ってからまた検討しようということで、そのときは終わりました。今、環小において複式学級が2学級ある中で、少しずつご理解を得て、再配置についてはいいですとなれば、再配置を進めていこうということで今説明をしております。

### 環小学校と天羽小学校の交流会の様子 12月11日実施

スライドを見ながら説明

- 1年生 自己紹介・新聞紙を使った造形活動
- 2年生 自己紹介・おもちゃランド
- 3年生 レクリエーション・グループワーク
- 4年生 レクリエーション・グループごとに絵の制作
- 5年生 グループワーク・紙での創作活動
- 6年生 レクリエーション・体育
- 特別支援学級 折り染め・グループワーク

## ○休み時間 外遊び

交流会についての子どもたちの感想

「楽しかった」 77%

「どちらかといえば楽しかった」 17%

「どちらかといえば楽しくなかった」 3%

「楽しくなかった」 3%

### 学校再配置に関する保護者アンケートの実施についてお願い

アンケート項目

①学年

②学校再配置についての考え

賛成・どちらかといえば賛成、どちらかといえば反対・反対

③「②学校再配置についての考え」での回答の理由

概ね賛成であれば、学校再配置に取り組みたい。

概ね反対であれば、丁寧にその反対の理由に対して説明したい。

### 富津市のホームページに掲載について

これまでの議事録（本部役員説明会・保護者説明会）と書面でもらっていたご質問ご意見とそれに対する回答を富津市のホームページに掲載させていただきたい。

### 意見・質問等

**Q1：交流会において同じ習い事をしてる子が、「名前を知ってるよ」と話ができ、楽しかったということでした。すごく楽しかったというので、少し安心しています。**

A1：今回の公開の交流会の前に天羽小学校のPTAの役員さんに、このような経緯で交流会を実施しますと話をさせていただきました。すごく好意的にぜひ行ってくださいというお話がありました。再配置はいつかという質問があったので、何年ということではなく、まず環小の保護者の方、それから地域の方々と天羽小学校の保護者の方々から合意形成ができてから、2年3年の中で進んでいくのでという

ことを伝えさせていただきました。その役員さんは、元々湊小出身の方はお一人で、金谷・竹岡・天神山の出身の方で、「私達もすごく心配だったんだけど心配ないですよ。」というところを伝えてくださいというお話がありました。

**Q2：小学校入学前の保護者も学校再配置の協議状況を知りたいと聞きました。**

A2：保護者の方々が、再配置についても進めてくれても結構ですよという声が多ければ、それに対して2年ぐらいの期間を置いて再配置を進めようと考えます。その上で地域の方々のご理解も得ながら進めていきますが、小学校の保護者の方々のご意見で学校再配置について決めようと考えています。小学校入学前のお子さんの保護者に対しての説明会が開いていないので、それは地域に対する説明会のときにお話をさせてもらい、その中でもご意見を伺っていく中での結論を出そうと考えてます。小学校のお子さんの保護者の方々に伺って、それから市教育委員会で検討して、地域の方々にも説明し、小学校入学前のお子さんの保護者が、小学校に入学するときにはこうなってるんだなというイメージをもってもらい進め方をしようと思います。

**Q3：子どもが初対面で慣れない部分がありました。交流会で2回目・3回目と会っていけば、子どもたちも慣れ親しんできて、安心して統合となればと思います。**

A3：初対面でお互いに受け答えできないことは、当然ありますね。交流会について回数を重ねていきたいと思います。

**Q4：習い事が一緒に、声をかけてもらって嬉しかったようです。これからもそういう交流ができればと思います。**

A4：まずはお互いの人間関係を作り、交流会について今後も実施していけると思います。